

中国語の不定量詞“点”の特徴及び習得について

— 日本人学習者を対象として —

About the Feature and the Acquisition Method of Chinese “Dian (点)”

— Focusing on Japanese Learners —

藺 梅*

Mei Lin

現代中国語の不定量詞“点”は構文的な振る舞いが非常に複雑であり、また表現機能も豊富である。しかも“点”は常に“一点儿”又は“有点儿”の形式で応用されているので、学習者にとっては大変習得しにくい問題である。本稿では日本で出版された日本人向けの中国語教科書の“一点儿”と“有点儿”の取り上げかたを調べ、また、“一点儿”と“有点儿”の構文的な特徴について観察したうえで、日本の教科書の問題点を指摘した。

キーワード：不定量詞 一点 有点 構文 表現機能

I. はじめに

物の数量に関する表現は言語によってそれぞれである。例えば、

日本語： 一冊の本

中国語： 一本书

英語： a book

日本語の‘～枚、～冊、～本’のような助数詞は中国語では「量詞」という。中国語の「量詞」と「助数詞」との違いについて、樋口（2007）では、「「量詞」と助数詞は両者共、対象物がどのカテゴリーに属するかを切り分け分別するので、類別詞とも呼ばれる。日本語の「助数詞」はこの機能に専一とする。だが、「量詞」は事物の類別機能に留まらないその他の機能もある。」と指摘されている¹⁾。従って、中国語学習者にとってとても習得しにくい項目の一つである。しかし、量詞は初級の段階で必ず直面しなければならない。例えば、日本語の「この本」は中国語で言うと「这本书」になるように、量詞は常に必要とされている。本稿は「量詞」の中の使用率が非常に高い「不定量詞」の“点”に関連する“一点儿”と“有点儿”に焦点を当て、まず日本で出版された中国語の教科書において“一点儿”と“有点儿”の取り上げられている状況を調べ、学習者の習得の問題点を取り上げる。その次に“一点儿”と“有点儿”の構文と表現機能を観察し、現在の日本での中国語学習の指導書の問題点を指摘してみる。

* 流通科学大学サービス産業学部 〒651-2188 神戸市西区学園西町3-1

II. 日本の中国語教科書の“一点儿”と“有点儿”

1. 日本の教科書の“一点儿”と“有点儿”

現在、日本での中国語学習者、特に大学生の中国語学習者は、ほとんど日本で出版された教科書を使用している。初級レベルの38の教科書を調べたところ、“一点儿”または“有点儿”が入っているのは35冊にのぼる。初級レベルの教科書の多くは実用的な会話を中心にして編集されているので、“一点儿”と“有点儿”が会話の中で欠かせないと言っても過言ではない。更に、日本中国語教育学会から出された『中国語初級段階学習指導ガイドライン』²⁾にも取り上げられている。表1は、各種教科書における“一点儿”と“有点儿”の取り上げ状況の一覧である。

表1. 初級中国語教科書の“点儿”の取り上げ調査表

| 教科書 | “一点儿”又は “有点儿”の有無 | 第()課 | 意味の 解釈 | 構文の 説明 |
|--------------------------|---------------------|-------|-----------|-----------|
| 北京コレクション入門編 (朝日出版社) | ◎ | 第7課 | ○ | ○ |
| 中国語キャンパス基礎編 (朝日出版社) | × | | | |
| コミュニケーション中国語 (朝日出版社) | ○ | 第7課 | ○ | × |
| はじめての中国語すくすく (朝日出版社) | ○ | 第15課 | ○ | ○ |
| キャンパス的中国語 (同学社) | ○ | 第18課 | ○ | ○ |
| 基礎固め中国語 (同学社) | × | | | |
| なるほどわかる中国語 (同学社) | ◎ | 第5課 | × | ○ |
| やさしく・学ぼう・中国語 (同学社) | ○ | 第12課 | × | ○ |
| 初級漢語教本 (同学社) | ◎ | 第13課 | × | ○ |
| ちょっとまじめに中国語 (同学社) | ◎ | 第8課 | ○ | × |
| リナの中国語ステイ (金星堂) | ◎ | 第8課 | ○ | × |
| 中国語への道 (金星堂) | ◎ | 第8課 | ○ | × |
| 基礎中国語 (金星堂) | ○ | 第11課 | ○ | ○ |
| 中国語ポイント42 (白水社) | ○ | 第8課 | ○ | × |
| 中国語はじめての一步 (白水社) | ○ | 第12課 | ○ | × |
| 中国語10課 (白水社) | ◎ | 第8課 | ○ | ○ |
| はじめて習う中国語 (白水社) | × | | | |
| 一年生のコミュニケーション中国語 (朝日出版社) | ○ | 第4課 | ○ | × |
| 中国語カレッジ (郁文堂) | ○ | 第9課 | ○ | ○ |

| | | | | |
|----------------------|---|------|---|---|
| ゆうゆう中国語（郁文堂） | ○ | 第9課 | × | ○ |
| チャレンジ中国語（郁文堂） | ○ | 第12課 | ○ | ○ |
| 中国語入門アタック25（郁文堂） | ◎ | 第8課 | × | ○ |
| ベーシック中国語（郁文堂） | ○ | 第7課 | ○ | × |
| 楽しい中国語（郁文堂） | ○ | 第6課 | ○ | × |
| 楽しくはじめる中国語（松柏社） | ○ | 第10課 | ○ | ○ |
| 話し放題中国語（金星堂） | ○ | 第8課 | ○ | ○ |
| スタンダード・チャイニーズ（朝日出版社） | × | | | |
| 表現する中国語（白帝社） | ◎ | 第8課 | ○ | × |
| 一年生のころ（朝日出版社） | ○ | 第5課 | ○ | × |
| 初級中国語花ばな（朝日出版社） | ◎ | 第8課 | ○ | × |
| 着実にまなぶ中国語20講（朝日出版社） | ○ | 第9課 | ○ | × |
| ぼくのせんせい（朝日出版社） | ◎ | 第14課 | ○ | ○ |
| 構造から学ぶ入門中国語（朝日出版社） | ◎ | 第14課 | ○ | × |
| 中国語の時間（朝日出版社） | ○ | 第9課 | ○ | × |
| 中国語への船出（朝日出版社） | ○ | 第6課 | ○ | ○ |
| 中国語フィットネス（朝日出版社） | ◎ | 第4課 | ○ | ○ |
| 中国語キャンパスライフ（朝日出版社） | ◎ | 第6課 | ○ | ○ |
| 初級中国語教室（三修社） | ○ | 第13課 | × | ○ |

（調べた38の中国語教科書は無選別で行った。“一点儿”と“有点儿”の有無の欄に、“一点儿”と“有点儿”のどれかが入っている場合は○をつけることとし、両方取り上げられた場合は◎をつけることとした。）

日本では中国語教科書の出版に対する基準は定められていないため、多くの出版社から様々な教科書が出されている。従って“一点儿”と“有点儿”に対しての扱い方も様々である。「言葉の解釈」と「構文についての説明」に関してそれぞれ一例ずつ挙げると、次のようである。

言葉の解釈は：

一点儿 yì diǎnr 数量詞：少し、ちょっと（“名詞”または“副詞”になっている教科書もある）

有点儿 yǒu diǎnr 副詞：ちょっと

構文についての説明は：「少しの言いかた」* “有点儿”は望ましくないことに使われる。

形容詞+“一点儿” 今天比昨天冷一点儿。／今日は昨日より少し寒い。

有便宜一点儿的吗？／もう少し安いのはありますか？

“有点儿”+形容詞 我有点儿不舒服。／私はちょっと気分が悪い。

今天有点儿冷。／今日はちょっと寒い。

2. 習得上の誤用例

このような教科書で中国語を学習した学習者の誤用例³⁾をみたところ、様々な問題点が見られる。

誤用例1：他的病一点儿好了。(彼の病気は少し良くなった。) 正解：他的病好一点儿了。

分析：“一点儿”は日本語の“少し”に対応する。ところが、日本語では動詞や形容詞の前に言うので、初学者はこの発想法からぬけきれない。

誤用例2：一点儿的水都没有了。(少しの水もなくなった。) 正解：一点儿水都没有了。

分析：“一点儿”は中国語では“数量詞”、また“数量詞”が名詞を修飾する場合、名詞の前に‘的’を置けない。

誤用例3：我今天觉得有点儿舒服。(私は今日少し気分が良い。) 正解：我觉得今天舒服一点儿。

分析：“有点儿”が形容詞を修飾する場合、変化のニュアンスがなければ、一般的に不本意あるいは望ましくないことに使われる。

誤用例4：应该一点儿多准备。(少し多めに準備しなければならない。) 正解：应该多准备一点儿。

分析：まず形容詞“多”は“一点儿”の前に置き、次は動詞が“多”と“一点儿”の間に入れるべきである。

以上に挙げた様々な誤用例を観察すると、中国語の“一点儿”と“有点儿”の構文の基礎をしっかりと把握してなかったため、結局、母語の発想法で間違えた中国語をつくってしまうことが見られる。

では、中国語の不定量詞“点”からなる“一点儿”と“有点儿”の構文と表現機能はどのようなものであるかを観察しよう。

Ⅲ. 不定量詞“点”について

中国語の“点”についての解釈に関しては、幾つかの代表的な辞書によれば、次のような説明になっている。

①『中日辞典』(小学館)⁴⁾：「“点”は少量のものを表す。数詞は主に“一”または“半”を用いる。」

②『現代汉语辞典』(第五版)⁵⁾：点[量] 表示少量：一点儿小事 / 吃一点儿东西再走

(『現代漢語辞典改訂版』：“点”量詞 少量のものを表す：些細なこと / 少し食べてから行く)

③『現代汉语八百句』⁶⁾：点：表示少量。必儿化。数词限于‘一、半’，口语中‘一’常省略。

(『現代漢語八百句』：点：少量のものを表す。必ず‘儿’つける。数詞は‘一、半’に限る。口語では‘一’が省略することが多い。)

いずれの説明をみても、“点”の構文や表現機能が分かりにくい。しかし、現代中国語では、“点”は常に“一点儿”や“有点儿”の形式で表現される。特に“一点儿”の構文と表現機能は非常に多様である。

1. “一点儿”の構文と表現機能

a. “一点儿”＋名詞：‘一＋点儿’の形で連体修飾語となる。また‘動詞＋一＋点儿’の形式の場合には述語の目的語となる。

① “一点儿”は直接名詞の前に置き、「少し」という意味を表す。

(1) 向西先喝了一点儿酒，陈红和乐乐喝果汁，不时碰杯，说句祝福的话。『本色』（このように、用例の出典はすべて文の後に付けている。）／向西は先に少しお酒を飲み、陳紅と楽楽はジュースを飲んで、時々コップをあわせ、祝福の言葉を交わした。

口語では“一”を省略するものが多い。例えば：

(2) 这么点儿菜，我吃得。 (これぐらいの料理は食べきれよ。)

また、“動目構造”の離合詞の動詞の後につく場合は必ず“一”を省略する。例えば：

(3) 这样吧，我给你开点儿药，你吃了以后要是还不好，可以再来。『血色浪漫』／こうしましょう。少し薬を出しますから、飲んででも治らなかつたら、また来てください。

(4) 这几天咱俩得多留点儿神，……『牵手』／この二三日、私たちはちょっと気をつけなければ…。

② “一点儿”と修飾される名詞との間に、更に限定修飾語が入ることができる。

(5) 让我们为他们尽一点儿拳拳人子的孝心。(彼らに少しながらも親孝行させてもらいたい。)

(6) ……心里明白发愁也是白搭，不如自己找点儿开心的事，……。『血色浪漫』／…悩んでも無駄だから、むしろ楽しくなることを考えたほうがいいと、心の中で思った。

③ 文脈上、聞き手が理解できる場合は、“一点儿”の後の名詞が省略されることがある。例えば：

(7) 给家里省一点儿是一点儿。(阿城『棋王』)／家のために少しでも(お金を)貯めておくべきだ。

(8) 过年了，鞭炮什么的，总得给孩子们买点儿。／お正月だから、爆竹ぐらいは子供に少しでも買ってやらなければ。

例文の(7)の“一点儿”の後は、文脈では“钱”(お金)という名詞は省略され、例文の(8)は“爆竹”という目的語が前に出されたので、後の名詞を省いた例になる。

b. 連用修飾語として

“一点儿”は動詞、形容詞を修飾する場合、常に「一点儿＋也・都＋否定形」という形で完全否定の意味を表す。“一点儿也不想去”(ぜんぜん行きたくない)、“一点儿都没想到”(まったく思わなかった)。このときの“一点儿”は量的な意味はなく、その文の否定を強調する働きになっている。

(9) 电话线那头的张磊一点儿也没察觉出来。『情往何处』／電話の向こうの張磊さんはまったく気づいていなかった。

(10) 他当着她的面明确表示不同意用她，她似乎一点儿都不在意。『牵手』／彼は彼女の目の前で、彼女を採用しないとはっきりと言ったが、彼女は全く気にしていないようだった。

(11) 是吗？我怎么一点儿印象也没有？你是把梦里的事当了真吧？『血色浪漫』／そうですか？どうして私は全く印象がないの？もしかしたら夢のことを本当のことだと勘違いしたのじゃない？

一方、“一点点，一点一点”の形にすると、「少しずつ」、または「だんだん」の意味になる。この場合は肯定文がほとんどである。例えば：

(12) 看着他一点点吃完, 她便也松弛下来。『小城之恋』／彼が少しずつ食べ終わるのをみて、彼女もほっとした。

(13) 小钟“嘀嗒嘀嗒”响着, 声音越来越清晰、越来越响, 但钟面却一点点模糊。『流年』／小さな時計は“チクタク”と鳴って、音はますますはっきりしてきていて、文字盤はだんだんぼんやりしてきた。

“一点点”は、文の補語または限定修飾語になることもできる。ただこのときの“一点点”は少量よりさらに少ない“ほんの少し”の意味を表す。例えば：

(14) 他的声音温柔湿润, 充满磁性, 带着一点点祈求的语气。『本色』／彼の声はやさしくうるんでいて、すごく引きつけるものがあつた。そしてちょっぴりせがむ感じだった。

c. 補語として

中国語では、文の述語の動詞または形容詞を説明する要素が必要な場合は通常、その動詞または形容詞の後に“一点儿”をつけることが多い。このときの“一点儿”は否定文には適していない。また、“一点儿”が動詞の補語になる場合、ニュアンスの変化はあまりないが、一方、形容詞の後に使われる場合は、“了”の有無、構文のパターンによって、表現機能が豊富にある。

① 動詞＋“一点儿”：この時の“一点儿”は‘少し’という意味になるが、それよりその文の語調を和らげる働きのほうが大きい。

(15) 让开一点儿, 这位抱孩子的要过去。『一分钟小说』／ちょっと道を開けてください。子供を抱いた人が通りますから。

(16) “……我想尝试做一点儿别的, 对不起, 老钟!” 『牵手』／“…私はほかのことをやってみたい。鐘さん、すまん!”

② 形容詞＋“一点儿”【比較・要請/命令】

(17) 明天就明天, 晚一点儿没关系。『一分钟小说』明日なら明日でも結構です。少し遅くてもかまいません。

(18) 请把声音放轻一点儿, 这儿有病人。『一分钟小说』／もう少し静かにしてください、ここには病人がいるから。

③ 形容詞＋了＋“一点儿”【不如意・前と比べて変化があつた】

(19) 这手纸也……太硬了点儿吧? 『牵手』／このトイレトペーパーは…ちょっと硬すぎるのじゃない?

(20) 几年没见, 这孩子高了一点儿。『牵手』／数年ぶりに会って、この子は少し背が伸びた。

④ 形容詞＋“一点儿”＋了：“了”が“一点儿”のあとになる場合は、“形容詞＋一点儿了”という形式で望みどおりへの変化に対する評価の表現となる⁷⁾。例えば：

(21) “她不、在、家，可以随便一点儿了。”『牵手』／彼女は家にいないから、ちょっと好きなようにできるのだ。

(22) 这孩子的成绩比以前好一点儿了。『一分钟小说』／この子の成績は前より少し良くなった。

2.“有点儿”の「二役」について

“有点儿”は主に二つの構文からなっている。一つは動詞“有”＋量詞“点儿”でできた‘動目構造’であり、その後に常に名詞が付き、‘少量’の意味を表す。もう一つは同じく動詞“有”＋量詞“点儿”の形式であるが、一つの‘程度副詞’として述語の動詞や形容詞を修飾する。程度が低いという意味を表す。このパターンは、望ましくないというニュアンスの文に使われることが多い。

a. 動詞「有」＋“一点儿”＋（名詞）

(23) 除了工资之外，总有点儿外快，『应聘』／給料以外に、いつも少し副収入が入ってくる。

(24) 不过吗……这里面是不是有点儿别的原因啊。『血色浪漫』／でも…この中にちょっと別の原因があるのじゃない？

b. 副詞としての“有点儿”

“有点儿”は副詞として形容詞または動詞を修飾する場合、一般的には「望ましくないことに使われる」と解釈されているが、次の観察から見ると、“有点儿”の表現機能の幅がもっと広いことが分かる。

① 望ましくないことに用いる。

(25) 郑大宽虽然有点儿不舒服，但是还是依了她。『应聘』／鄭大寛は少し気分が悪いが、それでも彼女に従った。

(26) “你不觉得这样做有点儿卑鄙？”『牵手』／このやり方はちょっと卑怯だと思わないか？

② 望ましくないというニュアンスがなく、単なるある状態の変化を表す場合は、‘有点儿～了’の形式で文を構成し、また肯定文がほとんどである。

(27) “算啦，肯定都回家了，咱们也走吧，我有点儿困了。”『血色浪漫』／“やめよう、皆きっと家に帰ってしまったよ。私たちも帰ろう、少し眠くなってきた。”

(28) 他说话的声音都有点儿变调了，像是弦乐没有找对音。『应聘』／彼の話し声も少し変わってしまった。まるで弦楽器の音をはずしたようだった。

③ 中性的なニュアンスの言葉でただ一つの情報として提供する⁸⁾。

(29) 刘总的脸有点儿向后仰，仍然是傲慢地看着娄丽琴。『应聘』／劉社長が少し体をのけ反らせて、傲慢な態度で娄麗琴を見ていた。

(30) 袁润生松弛下来，觉得还真有点儿口渴，就起身给自己倒了一杯矿泉水，……『报社』／袁潤生がほっとしたところ、のどが渴いたと感じた。すると立ち上がって一杯のミネラルウォーターを入れた。

(29) の“有点儿”は「体をのけ反らせる」の程度を意味し、(30) の“有点儿”は「喉が渴く」の

程度を表すことになっている。ただこの二つの例文の構文上では、変化を表す‘有点儿～了’の文型にはなっていないが、文のニュアンスを観察すると、やはりある基準を前提にし、その基準と比べて変化があったと意味するとみられる⁹⁾。(29)の基準は体がまっすぐ座ることで、(30)の場合は、喉が渴かないのを基準にされていると考えられる。従って、③の項目が②の項目と大きく関連していると言える。

④ 心理的な動きを表す言葉を修飾する¹⁰⁾¹¹⁾。

(31) 同时他心里多少对王纯有点儿埋怨。『牵手』／同時に彼はこころの中で、王純に対して少し不満に思った。

(32) 此时，她竟然有点儿怕他。／この時、彼女は意外に彼のことを怖がっていた。

以上、中国語の“一点儿”と“有点儿”の構造及び構文の役割を観察した結果、‘図1’で示したように、“一点儿”も“有点儿”も、不定量詞の“点”から構成され、また“有点儿”が「二つの顔」を持っていることが分かった。

さらに表2でまとめたように、“一点儿”と“有点儿”の文法的な働きの幅が大きく、単なる“少し・ちょっと”のような語句で理解するのはとても不十分だと思われる。

表2. “一点儿”と“有点儿”構文一覧表

| | 品 詞 | 文の成分 | 構 文 | 表現機能 |
|---|------|-------|---|--|
| 点(儿) (点の前に “一”或は “半”をつけ ることができる が、“一”を 省略すること が多く、“半” をつける条件 が限られてい る。) | 不定量詞 | 連体修飾語 | 一点儿＋名詞 | “一点儿”は直接に名詞の前に置き、「少し」という意味を表す。 |
| | | 目的語 | 動詞＋一点儿＋(名詞) | 動目構造・“一点儿”の後の名詞は省略することもある。 |
| | | 連用修飾語 | 一点(儿)＋也＋否定 一点儿一点儿 一点点＋肯定 | 完全否定：全く～ない 動作の程度：少しずつ・だんだんと ごく少量の意味：ちよっぴり、僅か |
| | | 補語 | 動詞＋一点儿 形容詞＋一点(儿) 形容詞＋了＋一点(儿) 形容詞＋一点(儿)＋了 | 少し・(語調を和らげる) 比較・要請／命令 不本意・前と比較して変化があった 望みどおりへの変化を評価する |
| 有点(儿) | | | 有＋一点儿 | 少し～がある |
| | 副詞 | 連用修飾語 | 有点儿＋形容詞・動詞 | 述語の修飾語で、程度が低いことを表す |

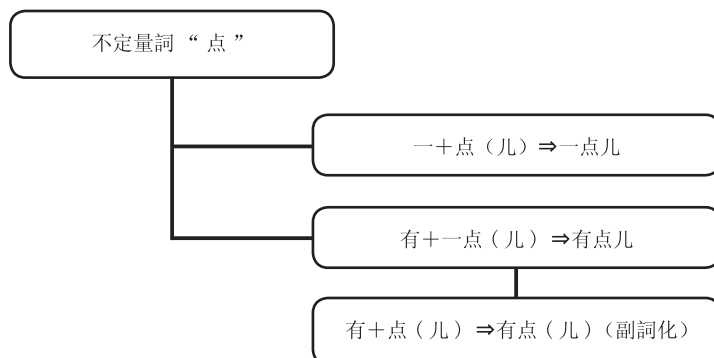


図1

IV 考察

郭 (2005)¹²⁾によると、日本の大学では毎年約 30 万人の新入生が中国語を習い始めるが、一方、毎年中国語の検定試験 (HSK) を受ける人数はただの 3500 人前後であるという。中国語を学習する人数と履修する年数に対して、習得する状況は好ましくない。様々な原因が考えられるが、中国語の指導書としての教科書の内容を見てみると、次のような問題点が挙げられる。

1. 表 1 に挙げたように、38 の教科書には、“一点儿”と“有点儿”を意味だけ提示するものもあれば、文法のポイントの一つとして説明されているものもある。単語として扱う教科書は 26 もあるのに対して、構文の説明は 16 でしか取り上げられていない。こうしてみると、“一点儿”と“有点儿”を単語として認識していることが高いことが分かる。さらに、この二つの言葉を日本語に訳すと、意味はほぼ同様なため、学習者はその二つの言葉の使い分けに戸惑ってしまうのではないかと。
2. “一点儿”と“有点儿”は、日本語に訳されるとほぼ同じ意味 (II 参照) になる。II ,2 の誤用例を観察したところ：

【母語の影響】

一点儿+名詞のときに、“一点儿”の後に“的”を入れてしまうことが多い。これはやはり“一点儿”を“少し”という意味として習得したため、母語の語順で中国語をつくってしまうからであろう。

【概念の混同】

“一点儿”に関しては副詞として直接に動詞や形容詞を修飾する誤用もあれば、“一点儿”が“有点儿”の代わりに使われるものもある。これは一冊の教科書に“一点儿”と“有点儿”が同時に出てくることによって、学習者の記憶の中で同化されてしまった結果ではないだろうか。

3. 文法の説明があるとしても、II の中に紹介したように説明の内容が簡単であり、例文も少ない。中国語のない環境にいる日本人中国語学習者にとっては、教科書からしか学ぶことができない。従って、例文が大変少ない教科書は、まったく語感のない学習者にとっては決して適しているとは言えない。

ちなみに中国で出版された外国人向けの中国語教本¹³⁾を調べたところ、“一点儿”については説明文(英語)以外に、対話式の“一点儿”の用例を1例、短文を5例出している。また練習問題では“置き換え”と“表現能力”の項目にそれぞれ3問が用意されている。外国語を学習するためには、理屈的な説明をするのと同時に、その言語に対しての「ネイティブの語感」を育てることも大切だと言えよう。

参考文献・注

- 1) 中国語教育学会 編『中国語教育』第5号 p60
- 2) 中国語教育学会 学力基準プロジェクト委員会 編『中国語初級段階学習指導ガイドライン』2007
- 3) 岡部謙治編著『この中国語はなぜ誤りか』光生館 1990 pp16-22
- 4) 『中日辞典』小学館 2006
- 5) 中国社会科学院语言研究所 編『現代汉语辞典』第五版 商务印书馆 2005
- 6) 吕叔湘 主编『现代汉语八百句』增订本 商务印书馆 1999
- 7) 张宝胜 著『语法研究论稿』学林出版社 2007 pp111-118
- 8) 竟成 主编『对外汉语论丛』No2「说说“一点”和“有点”」上海外语教育出版社 2002
- 9) 叶盼云・吴中伟 编著『外国人学汉语难点释疑』北京语言大学出版社 1999 pp98-99
- 10) 相原茂・木村英樹・杉村博文・中川正之 著『中国語学習 Q&A』大修館書店 1991 pp191-194
- 11) 彭小川 著『对外汉语教学语法释疑 201 例』商务印书馆 2006 pp172-173
- 12) 郭春贵「日本の大学汉语教育問題」《世界汉语教学》2005. 4
- 13) 刘珣 主编『新实用汉语课本』北京语言大学出版社 2006